

令和6年度鳴門教育大学小学校英語教育センターポットラックセミナー

令和7年3月1日(土)、鳴門教育大学 総合学生支援棟において、令和6年度小学校英語教育センターポットラックセミナー『小学校外国語科の新しい授業のカタチを探る～ICTの効果的な活用から～』を開催しました。本セミナーは、現在、小学校英語教育センターがデジタル教科書の活用について共同研究を進めている公益財団法人教科書研究センターよりご協賛いただきました。

本セミナーは、食べ物を持ち寄って開くパーティーを意味する「ポットラック」を用いることで、参加者間で小学校外国語教育に関する経験や考え、課題や悩みなどを持ち寄り、共有することで小学校英語の課題を明確化することを目的としています。

今回のセミナーでは、学校現場で日々実践に取り組まれている名東郡佐那河内村立佐那河内小学校 講師 堀井 晴美 氏(小学校外国語教育における学習者用デジタル教科書を活用した授業づくり)、鳴門市里浦小学校 教頭 武知 将人 氏(ICTを活用した新しい授業のカタチ)から、実践報告をいただき、中京大学 教養教育研究院 教授 泰山 裕 氏(これから求められる授業のカタチ)よりご講演をいただきました。

また、トークセッションでは、参加者の皆さまからの多数の質問に対して、ご登壇の先生方に大変丁寧にお答えいただき、有意義な時間となりました。

当日は、29人の皆様にご参加いただき、盛況のうちに終了いたしました。

本センターでは、今後もポットラックセミナーを開催し、現場課題の発見と参加者間での情報共有を通じた問題解決を図っていきます。

〈実践報告〉

佐那河内小学校
講師 堀井 晴美 氏



鳴門市里浦小学校
教頭 武知 将人 氏



〈基調講演〉

中京大学 教養教育研究院
教授 泰山 裕 氏



〈トークセッション〉

